

プレカット ニュース

一般社団法人 全国木造住宅機械プレカット協会

東京都千代田区一番町25番地 全国町村議員会館6階

TEL03 (6261) 9139 FAX03 (6261) 9133

<https://www.precut-kyokai.com>



新年のご挨拶

一般社団法人 全国木造住宅機械プレカット協会
会長 工藤 和夫

新年明けましておめでとうございます。皆様におかれましては、輝かしい新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。また、常日頃より、当協会の取組にご理解ご協力を賜っておりますことに厚く御礼を申し上げます。

さて、昨年は政治や経済の転換点の年となりました。アメリカ大統領選挙では、もしトラ・ほぼトラ・もしハリと騒がれましたが、ふたを開ければまたトラとなりました。また、経済においても、米国FRBが政策金利の利下げに転じ、日本銀行がゼロ金利から金利のある時代へと大きく舵を切りました。

そして、明けて令和7年は転換点を越えた政治と経済の具体的な変化が表に出てくる年となります。米国経済の軟着陸に向かっていった流れが、政治の変革を受けてどのように変わっていくのか、誰も予測が出来ない状況です。また、日本経済もその影響を大きく受けることとなり、先の見通しが極めて難しい状況になってくるものと思われまます。

昨年末の我が国の新設住宅着工戸数は、一昨年と比べれば幾分マシな状況となりましたが、依然として厳しい状況が続いています。加えて、令和7年4月には改正建築物省エネ法・建築基準法の全面施行が予定され、建築制度の大きな変革を迎えようとしています。これまでも4号特例の対象外であった木造3階建ての多い都市部や対応力のある大手のビルダー様では既に対応準備も出来ておられることと思いますが、これまで4号特例で対応されていた地方や小規模のビルダー様では、これからの対応も必要となるのではないかと考えるところです。建築制度が大きく変わる中で、対応が難しい大工・中小工務店の方も居られるのではないかと、その際の協力者としてのプレカット工場に対する期待も高まるのではないかと考えるところです。昔から変化の時はチャンスの時とも言われていますので、このような変革がプレカット業界の新たなビジネスチャンスにつながっていくことを期待するところです。

また、木材産業分野の外国人特定技能制度も昨年末によいよ動き出しました。これまでプレカット工場を主たる用務先とする外国人労働者の雇用制度はありませんでしたが、昨年の改正で外国人特定技能制度に新たに位置付けられました。そして、その木材産業特定技能1号の測定試験が、令和6年12月に東京で、令和7年1月に福岡でそれぞれ開催となっています。外国人労働者に関心の高いプレカット工場において、この制度を上手に使うことで労働力の確保が図られていくことを祈念するところです。

さらに、改正クリーンウッド法が令和7年4月から施行されることとなっています。プレカット加工業者は第2種木材関連事業者であり、新たに義務を負うわけではありませんが、合法性確認木材の流通において、その情報の保存や伝達に努力義務が課せられることに留意が必要です。

弊会では、このような変革の時を皆様とともに乗り切って新たなチャンスにつなげていけるよう今年も努力して参りたいと考えています。最後に、本年が皆様方にとってすばらしい一年となりますようご祈念申し上げますとともに、併せて弊会に対する一層のご理解ご協力をお願い申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。

令和5年会員プレカット工場基礎調査の集計結果（第4回報告）

令和5年12月現在で実施した「令和5年度会員プレカット工場基礎調査」の集計結果の第4回報告では、会員工場における「職員と有資格者数」、「事業の形態」、「地域におけるプレカット加工率」を報告します。

なお、集計結果の一部をP4にも掲載しました。（調査回答者数：40社）

【職員数と有資格者数】

1 職員数（1工場当たりの平均在職者数）（単位：人）

事務所		工場		CAD部門	
正規	臨時	正規	臨時	正規	臨時
13.4	1.3	37.1	8.6	13.6	1.3

2 有資格者等（有資格者を配置する工場数とその平均在職者数）

	建築士が所属			建築事務所の登録			協会実施のCAD技術者認定登録者		
	1級	2級	木造	建築士が 居る工場	事務所登 録の工場	事務所未 登録工場	1級	2級	3級
配置工場数	18	35	2				7	29	7
1工場当 たりの数(人)	1.5	4.3	1.0	36工場 (90%)	18工場 (50%)	12工場 (33%)	1.4	3.9	4.9

	雇用する工場数	平均在職者数（人）
大工等の雇用の有無	27	3.3

*68%の工場で大工等を雇用

【事業の形態】

1 製品の主な納品先

	住宅生産ビルダー	流通/問屋/建材会社	木材加工業者	計
割合(%)	66	24	10	100

	大手住宅 メーカー	地域ビルダー /工務店	大工/小規模 工務店	その他	計
住宅生産ビルダーの内訳(%)	32	44	18	6	100

2 製品価格の形態（資材費込みか加工費のみ（賃引き）か）

	全て資材費 込み	資材費込み が主	半々	賃引きが主	全て賃引き	計
割合(%)	49	33	3	3	12	100

3 グループ会社の事業内容（どのような事業を行う会社とグループを形成しているか）

	プレカット	製材業	木材市場	建材販売	住宅建築	その他
工場数	39	9	3	19	12	17
割合(%)	39%	23%	8%	49%	31%	44%

*プレカット専門の会社が8社（うち事業協同組合、住宅会社の工場が4社）

4 一括納品等への対応状況（プレカット部材の納品時に合わせて納品（対応）するもの）

	金具等	その他建材	住宅機器	建て前	その他
工場数	35	21	7	14	2
割合(%)	95%	57%	19%	38%	5%

【地域におけるプレカット加工率】

北海道	東北	関東	中部	近畿	中・四国	九州	全国平均
95%	90%	96%	96%	95%	95%	95%	95%

*令和5年度調査の報告は今回で終了です。6年度調査もご協力をよろしくお願いいたします。

プレカット業況調査 (令和6年11月期)

(一社) 全国木造住宅機械プレカット協会会員調査 (回答率: 62%)

設 問	回答比率 (%)			DI	前回 DI
	(1)	(2)	(3)		
1-1 今月の受注額は3ヶ月前と比べて如何ですか。 (1) 好転 (5%以上の伸び) (2) 変わらず (±5%未満) (3) 悪化 (5%以上の減)	21	56	24	-3	-3
1-2 3ヶ月後の受注額をどう予測しますか。 (1) 好転 (5%以上の伸び) (2) 変わらず (±5%未満) (3) 悪化 (5%以上の減)	0	44	56	-56	-9
2-1 貴社の坪当たり平均総加工単価はいくらですか。	全体平均: 5,300円 (前回: 5,300円)				
3-1 今月の製品加工単価は3ヶ月前と比べて如何ですか。 (1) 好転 (5%以上の伸び) (2) 変わらず (±5%未満) (3) 悪化 (5%以上の減)	0	91	9	-9	-10
3-2 3ヶ月後の製品加工単価をどう予想しますか。 (1) 好転 (5%以上の伸び) (2) 変わらず (±5%未満) (3) 悪化 (5%以上の減)	0	94	6	-6	-7
4-1 今月の資材(製品)入手状況は如何ですか。 (1) 容易 (2) 変わらず (3) 困難	39	61	0	+39	+52
4-2 3ヶ月後の資材(製品)入手状況をどう予測しますか。 (1) 容易 (2) 変わらず (3) 困難	29	62	9	+20	+39
5-1 今月の収益は3ヶ月前と比べて如何ですか。 (1) 好転 (5%以上の伸び) (2) 変わらず (±5%未満) (3) 悪化 (5%以上の減)	18	62	21	-3	-29
5-2 3ヶ月後の収益をどう予測しますか。 (1) 好転 (5%以上の伸び) (2) 変わらず (±5%未満) (3) 悪化 (5%以上の減)	0	50	50	-50	-10

*DI=(1)の%- (3)の%、+の数値が大きいほど好調、-の数値が大きいほど不調。

*前回調査: 令和6年8月

【調査結果の分析】

今月の収益は多少なりとも改善が見られましたが、3ヶ月後の受注額・収益は大きく悪化する予測となっています。

- 1 受注額は3ヶ月前と同じく-3となりましたが、3ヶ月後は-56に大きく悪化する予測となりました。
- 2 構造材の加工単価(全体平均)は同額の5,300円となりました。製品加工単価は3ヶ月前と比べて-9、3ヶ月後の予測も-6と厳しい状況が続いています。
- 3 資材入手状況は3ヶ月前と比べて+39、3ヶ月後も+20と概ね容易が続く予測となっています。
- 4 収益は3ヶ月前と比べて-3に多少改善しましたが、3ヶ月後は-50と非常に厳しい予測となっています。

～事務局だんらん(その7)～

【話題】令和5年12月末現在のプレカット工場の現状について、A会員の皆様にご協力をお願いして実施した「令和5年度プレカット工場基礎調査」の結果を4回に分けてプレカットニュースで報告してまいりましたが、今回はここで事務局なりの考察を書かせていただきました。

【職員数と有資格者】

3 有資格者等（有資格者を配置する工場数とその平均在職者数）

	建築士が所属			建築事務所の登録			CAD技術者の認定登録		
	1級	2級	木造	建築士が 居る工場	事務所登 録の工場	事務所未 登録工場	1級	2級	3級
配置工場数	18	35	2				7	29	7
1工場当た りの数(人)	1.5	4.3	1.0	36工場 (90%)	18工場 (50%)	12工場 (33%)	1.4	3.9	4.9

(1) 調査したプレカット工場の90%に建築士の資格を有する職員が居られることが分かりました。プレカット工場が顧客から徴収する設計情報では、伏図などで不十分なものが多数あることから、工場の製品をきちんとしたものとして出荷していくためには、建築の知識が非常に重要となっていると考えます。また、一步進んで建築事務所登録をされている工場は50%にとどまっています。建築事務所登録があれば、顧客に対する設計支援等を有料で行うことにより、工場の売上向上に資する可能性もあるのではないのでしょうか、資材加工等から得られるハード面の売上が厳しい中で、ソフト面で得られる売上の拡大を図ることで工場全体の収益向上を図ることも、今後の検討課題の一つと言えるのではないのでしょうか。

【事業の形態】

5 顧客から徴収する設計情報

	平面図	立面図	伏図	基礎図	矩計図	N値計算	壁量計算	金物図面
徴収する工場数	38	38	34	2	3	1	1	1
うち内容が不十分なもの	0	1	21					
不十分なものの割合	0%	3%	62%					

6 顧客に対する設計支援等（何かしらの設計支援を行っている工場が32工場）

	プレカット加工図 (伏図に利用可能)		設計図書		確認申請書類一式		瑕疵保険関係	
	工場数	割合	工場数	割合	工場数	割合	工場数	割合
当該支援等を行っている	31	97%	14	44%	12	38%	12	38%
うち有料で行っている	3	10%	9	64%	9	75%	7	58%
うち無料で行っている	28	90%	5	36%	3	25%	5	42%

【第3回報告】(4)CADが出来る営業職の有無

	人数(人)	割合
営業職の数	141	
うちCADが出来る	54	38.3%
(注) 40工場中15工場に対応		

(2) 協会が実施するプレカットCAD技術者認定登録は研修で木質構造・材料・伏図作成等の知識や技術を体系的に学んで、研修を修了した者を認定登録するものです。例えば、営業の方がこの登録者の知識等があれば、CADオペレーターなどに相談せずに部材の入替え提案等が出来たり、間違った仕様を持ち帰って手戻りが生じる

ロスが減ったり、工場全体の業務の効率化にも資すると期待できるのではないのでしょうか。